

## 令和2年度 沖縄市タウンミーティング 開催報告

沖縄市タウンミーティング(市政懇談会)は、「市政のトップは市民」という市政運営の基本に立ち、市民の皆さまからのご意見や要望、提案などの声を直接うかがい、今後の市政に反映していくことを目的に、4年毎に中学校区単位で実施しており、令和2年度は、11月に5回に分けて開催いたしました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前回の参加実績や会場までの距離等を勘案し一部の中学校区をまとめ、時間を短縮しての開催となったこと等から、事前に質問を出していただく形式を取らせていただきました。市民の皆さまのご理解とご協力に感謝を申し上げます。

今回のタウンミーティングで、市民の皆さまから出された質問とそれに対する市側の回答、要望や提言等の一部を各会場別にご報告いたします。

[質疑応答等の詳細な内容および今後の事業計画等につきましては、現在、取りまとめ作業を進めており、今後、実施報告書として、各自治会長へ配布しご報告するとともに、市公式ホームページにおいて公表する予定です。]

### 《 開催状況・参加者数 》

中学校区・対象自治会	開催日	会場	市民参加人数
<b>越来・安慶田・コザ中学校区</b> 越来・住吉・嘉間良・城前・八重島・吉原・室川 安慶田・照屋・胡屋・園田・中の町・センター	11月17日(火)	沖縄市民会館 中ホール	30人
<b>美里中学校区</b> 美里・登川・池原・知花・松本・明道	11月18日(水)	沖縄市農民 研修センター	37人
<b>山内中学校区</b> 諸見里・久保田・山里・山内・南桃原	11月24日(火)	山内小学校 体育館	27人
<b>宮里中学校区</b> 東・宮里	11月25日(水)	宮里小学校 体育館	27人
<b>美東・沖縄東中学校区</b> 大里・高原・比屋根・与儀・東桃原・泡瀬 泡瀬第一・泡瀬第二・泡瀬第三・古謝・海邦町	11月26日(木)	沖縄東中学校 体育館	30人
計			151人
市側参加者	桑江朝千夫 市長 比嘉良憲 教育長	仲本兼明 副市長 仲本兼章 上下水道局長	與那嶺克枝 副市長 部長級職員



## 主な質問・要望等と回答の概要

**(仮称)越来中央線の整備計画の進捗はどうなっているか。計画から長い年月が経ち、周辺環境も変わりつつあるため、近隣自治会との意見交換の場を設けてもらいたい。／ 越来自治会・八重島自治会**

建設部回答 (仮称)越来中央線は、沖縄環状線側の交差点改良、計画路線沿いの文化財への対応、複雑な地形、センター通り線など長期未整備の都市計画道路の見直しとの関連性など、さまざまな課題を抱え検討が止まっておりますが、平成28年度に策定した沖縄市道路整備プログラムで、整備の必要性の高い道路と評価されたことから、事業化に向けて検討してまいります。

**抜け道利用等により交通量が多く危険な車道の拡幅工事など、道路の安全対策をしてほしい(八重島3丁目・園田地域内)。／ 八重島自治会・園田自治会**

建設部回答 既存道路の拡幅には、沿道権利者の合意をはじめ、土地取得費用や整備費用等の確保が必要となるため、早期の実現は難しい。カーブミラー等の交通安全施設の整備や速度抑制の路面標示など、どのような対応ができるのか、地域との意見交換をふまえて検討していきたいと考えております。

**公園内にトイレを設置してもらいたい(吉原公園・中の町公園)。／ 吉原自治会・中の町自治会**

建設部回答 トイレを設置する場所に隣接する住民の理解が重要であることから、隣接住民や自治会長の協力のもと設置に向けて取り組んでまいります。

**室川街区公園内で餌を与えたりすることで野良猫が増加し困っている。糞尿被害や猫の繁殖を食い止める等の対策をしてほしい。／ 室川自治会**

建設部回答 公園内に早期に看板を設置するとともに、公園パトロール等により注意喚起を行います。

市民部回答 野良猫の対策において、去勢を行うことは非常に有効だと考えており、自治会と協力しながら進めてまいります。

**令和元年に国指定名勝「アマミクヌムイ」に追加指定された越来グスクについて、活用を検討していただきたい。／ 城前自治会・越来自治会**

教育部回答 越来グスクについては、国指定名勝アマミクヌムイに追加指定されたことにより、今後、保存と活用を計画的に取り組んでいく必要があり、文化庁の補助事業を活用し、整備基本計画を策定し進めてまいります。

**完成間近の沖縄アリーナと商店街との連携をどのように考えているか。／ センター自治会**

経済文化部回答 高い誘客力が期待される沖縄アリーナから中心市街地への人の流れをつくり、商店街が公売需要を積極的に取り込むことは、地域活性化につながるものだと考えております。そのための取組として、沖縄市中心市街地活性化協議会が主催し、商店街、沖縄市観光物産振興協会、商工会議所を含めた関係者間で、意見や課題を共有してまいりました。商店街や地域関係者などが主体的に、商店街への誘客について話し合っており、最終的には、具体的な事業計画による提案を行うこととなっております。

**自治会は、地域づくりの拠点として重要な役割を果たしており、あらゆる問題解決に自治会が求められているが、加入率の低下から自治会への負担が大きくなっている。自治会に対する市長の考えをお聞かせ下さい。／ 越来自治会**

市長回答 我々が担う地方自治において、最も重要な位置を占めるのが、自治会だと考えている。地域住民のつながり、絆を深めることによって生まれる共助の拠点が自治会・公民館であり、大変重要な組織だと認識をしており、最も頼りにする、大事にしたい組織であります。

**市長をはじめ、各部局の皆さんのおかげで、銀天街のアーケード撤去に至ったことに感謝する。銀天街のアーケード撤去によって明るくなっている。その明るさをこれからのコザ十字路、銀天街の発展に伴わせ、ますます復活できるように、市と一緒に協力していきたい。／ 照屋自治会**



主な質問・要望等と回答の概要

知花6丁目18番・19番の地域の大雨時の洪水被害対策として、排水設備を増設する計画の早急着工を強く要請する。  
 / 知花自治会

上下水道部回答 3つの雨水幹線が合流する場所での道路冠水を改善するため、知花第1及び第3雨水幹線を市道知花2号線、国道329号の道路下に分水及び切り回す計画をしており、交通への影響等を含め、国道管理者と占用協議を進めておりますが、新設雨水管を既設のボックスカルバートの側面に大きく開口して取り付けることから、構造物の安全性を確認するため、詳細な構造解析を求められています。そのための構造解析業務を進め、解析結果を踏まえて整備に着手してまいります。令和2年度に整備発注を予定しており、国道協議が延びた場合は、令和3年度中の整備完了を見込んでおります。早急な整備に向けて取り組んでまいります。

歩道等の除草、街路樹に剪定を定期的に確実に実施していただきたい(市道明道線・市道美里東西線)。  
 / 明道自治会・美里自治会

建設部回答 地域やその他多くの方々にご利用されていることから、除草の頻度を増やす検討や防草剤の敷設による防草対策も実施しながら、道路の適正な維持管理に努めてまいります。

夜間の安全を確保するため、保安灯を設置してほしい(市道松本団地西側線)。  
 / 知花自治会・美里自治会・松本自治会  
 市民部回答 保安灯の設置については、自治会より要請を受け、現場調査・確認を行っております。当該箇所周辺など現状を確認し、自治会との協議を進めてまいります。

比謝川河川敷、川底を整備していただきたい。ガジュマル等を伐採し桜並木にして、住民が気軽に散歩ができるようにしてほしい。また、花まつりの事業化を要望する。  
 / 知花自治会・松本自治会

上下水道部回答 比謝川の管理者である中部土木事務所に対し、ガジュマル等大木の除去や雑草などの伐採、流下能力を維持するための浚渫の要望とともに、桜の植栽や親水性を目的とした整備、まつりの開催についても併せて要望してまいります。

モータースポーツ多目的広場の説明会は、いつ開かれるのか。以前の説明会では、住民は十分に納得できず、説明会の開催を要望した。  
 / 池原自治会

企画部回答 (仮称)モータースポーツ多目的広場の整備については、5月に市民や関係者を対象とした全体説明会を開催し、周辺道路の渋滞への懸念や農業振興に資する事業への活用といった意見などを伺いました。その後8月に、整備地周辺の自治会、農畜産団体、モータースポーツ関係団体による代表者会議を開催し、全体説明会での意見に対する説明をいたしました。整備地の知花自治会では、9月に区民説明会を開催しました。こうした説明と市内部の手続きを経て、現在、工事を進めているところでございます。

北部地域で、将来を担う子ども達の居場所づくりとして活用されていくことを期待している北美小学校区児童館建設をぜひ進めていただきたい。  
 / 登川自治会

こどものまち推進部回答 北美小学校区児童館については、現在、基本計画を策定中で、今後、基本設計、実施設計、工事を経て、令和6年度に供用開始を目指して取り組んでおります。

タウンミーティングの意義について、市長の考えをお聞かせいただきたい。  
 / 池原自治会

市長回答 タウンミーティングで、自治会長はじめ地域の皆さまの生の声を聞くというのは、大変重要だと考えております。この場で伺った一つひとつの要望は、予算を確保し積み上げていかなくてはならず、すぐにできないのかという思いもあるかもしれませんが、一年かけ二年かけと長期になるものがあることはご理解をいただきたい。要望に応えられるよう、我々も努力することをお約束します。



## 主な質問・要望等と回答の概要

**市役所職員は、自治会加入率100%を目指していただきたい。／ 山里自治会**

市長回答 市役所の職員は100%自治会に加入するべきだと思っており、今いる職員の加入のほか、特に新採用の職員には加入を課していきたいという指示を庁議や職員訓辞の中でも申し上げております。市役所の職員が自治会に加入しないというのは、大変不条理だと思っており、皆さまの思いは一緒である。頑張ってもらいます。

**消えかけて見えにくくなっている市道の中央線や停止線の早急な調査確認と適切な対応を望む。／ 山内自治会**

市民部回答 令和2年9月4日付で沖縄市長宛てに要請があった山内2丁目14番11号先交差点と山内2丁目24番11号先交差点の現場確認を行い、9月14日付で沖縄警察署長に要請を行いました。沖縄警察署からは、10月14日付で文書による回答があり、山内2丁目14番11号先交差点については路面標示等の補修、山内2丁目24番11号先交差点については一時停止の交通規制の上申を沖縄県公安委員会へ行ったとの回答がありました。自治会内の他の中央線や停止線についても、随時、警察または関係部局と提携を図ってまいります。

**道路課へ修繕や植栽の剪定などを依頼しても、実施・完了の連絡・報告がなく困っている。ボランティアが頑張っている道路愛護会の要望には応えてほしい。「職員一人ひとりが、スピーディーでセンス良く、恐れなくチャレンジして、謙虚で市民目線であれ」との市長の言葉が、職員に周知徹底されていない。／ 南桃原自治会**

建設部回答 街路樹の維持管理は、民間業者委託と本市現場作業員、道路愛護団体の活動により実施しているところであるが、本数が多く、市民からの作業要望も多いことから、要請を受けてから対応までに時間を要している箇所も多数ある状況。要請後、作業を実施する際には、自治会や愛護団体への連絡を行うとともに、地域の要望・要請にできる限り早急に対応ができるように努めてまいります。

**キャンプ瑞慶覧ロウワープラザ返還について、跡地利用で何か計画があるのか。今後、返還、跡地利用に対して地域への説明会などはあるのか。返還された際には、地域の声も聞いていただきたい。／ 山里自治会**

建設部回答 キャンプ瑞慶覧ロウワープラザ住宅地区の跡地利用の計画として、平成23年度までに4つの素案を策定したが、その後イオンライカムがオープンし、まもなく沖縄アリーナが完成するなど、周辺環境や社会情勢の変化を踏まえ、令和3年度に素案を見直す予定であります。また、基地跡地利用の手法としては、地権者による組合施行の区画整理を想定しており、地権者の合意形成が整ったら、その計画を進める中で説明会を開催することとなります。

**高齢者の孤独死を防ぐため、住所など僅かな情報でもいいので提供をお願いしたい。／ 久保田自治会**

健康福祉部回答 個人情報保護の観点から、自治会などへ住所・氏名等の名簿の提供はできない状況でございます。介護認定を受けていない高齢者世帯の名簿は、各地域型地域包括支援センターへ提供しており、高齢者宅の戸別訪問を行い、高齢者本人の了解のもと、自治会など地域での見守り活動につなげることが可能となっております。孤独死を防ぐ方法は、住民を見守る目を増やしていくことに尽きると考えているが、市民の中には、個人情報を開示されることを嫌がる方もいるため、個人情報保護に配慮しながら、住民を見守る目を増やしていくことが重要だと考えております。個人情報の取得に係る自治会の皆さまのご苦勞も承知しているが、ご理解をお願いいたします。

**医療ケア児の受け入れにおいて、保育所等訪問事業では、月に5日程度との限度が生じるが、市と民間、市と個人とで連携を取りながら時間単位での看護師派遣ができないか。／ 諸見里自治会**

こどものまち推進部回答 医療的ケア児の受け入れにおいては、医療的行為を行うため看護師の配置が必要となるが、看護師の求人募集をしてもなかなか応募が無く、配置が難しいことが課題となっております。時間単位での看護師派遣については、受け入れる医療的ケア児の状況を踏まえながら、どのような手法が可能なのか、調査を進めてまいります。



## 主な質問・要望等と回答の概要

東自治会の加入率は20%で、自治会に加入又は利用する者が減っており、会員の高齢化による自然脱会もあり、今後数年で自治会の収入が激減するものと思われることから、自治会書記会計の給与の補填を要請する。／ 東自治会

市民部回答 基本的には自治会は、地域に住む自治会員からの会費や地元企業などの賛助会員からの会費や寄付などで、事務員の手当も含め運営すべきと考えているが、自治会加入率が年々減少する中、その対策として、自治会加入率アップに向け、平成29年より、自治会加入促進協議会への補助金により、同協議会事務局に事務員を1人配置し、自治会加入促進の強化と自治会活動の魅力アップを図っているところであります。今後も自治会加入促進活動の取組をはじめ、どのような支援ができるのかを研究していきたいと考えております。

降雨時に雨水があふれ区民の生活に多大な支障をきたしている区内の雨水処理計画について伺いたい。宮里1丁目・2丁目の広域地域で床下・床上浸水が継続的に発生。／ 宮里自治会

上下水道部回答 宮里1丁目付近の土地の浸水については、流下先である宮里1丁目1番地付近の公道に敷設されている既設雨水管の排水能力不足が確認されていることから、排水能力改善のため、既設雨水管に加え、新設雨水管の実施設計業務を実施しており、整備完了までの間は土嚢を提供し対応してまいります。

宮里2丁目付近の浸水については、個人管理の排水設備が適切に排水できていないことが原因となっているため、原則、市で対応はしておりませんが、長年、浸水被害が解消されず、個人では解決困難な状況であり、土地権利者の承諾が得られた場合は、排水路の清掃なども含め対応していきたいと考えております。

道路面補修の進捗等について伺いたい。前回のタウンミーティングで要望した道路の補修もがまだ行われていない(宮里4号線・市道宮里23号線 他)。／ 宮里自治会

建設部回答 地域からの要望に応じ改修工事を進めていきたいが、限られた予算の中で、市全体のバランスを考慮し工事を進めており、早急な対応が厳しい状況。現場確認を行い、部分的な補修で可能か検討し対応してまいります。

住民が増え、色々な問題が出てきているため、宮里中学校区へ交番を設置してほしい。／ 宮里自治会

市民部回答 宮里中学校区への交番設置については、平成27年に美里・宮里・東・明道・吉原・古謝の6自治会会長連名により要請を受け、市から沖繩警察署へ要請を行っておりますが、当時、旧沖繩警察署跡地への大型交番設置に伴い、市内交番の統廃合や管轄区域の見直しが行われたばかりで、宮里中学校区への交番設置は難しいとの警察の見解がありました。

警察へ住民の要望を伝えるという意味でも交番設置の要請書の提出は必要であり、自治会と連携し、提供可能な場所の情報を含め、より具体的な要望として地域の声を届けていきたいと考えております。

宮里小学校・宮里中学校のマンモス化の改善をしていただきたい。／ 宮里自治会

教育部回答 宮里中学校の周辺地域は、区画整理等に伴う大規模開発により急激に都市化が進み、児童生徒の増加に学校施設の整備が追い付かない状況であり、隣接する他の学校も同様に大規模化が進んでいるため、対応が大変困難な状況となっています。一方で、市内には小規模校もあることから、現状把握のため、市内全域の学校規模の適正化に向けた調査を行い、その結果を踏まえ、宮里小中学校の規模適正化に取り組んでいきたいと考えております。

モータースポーツ多目的広場について、騒音規制はどのように考えているか。／ 宮里自治会

企画部回答 騒音対策については、ハード面の対策として、敷地の外周に遮音壁を整備することとしております。実際にモータースポーツの競技によって生じる騒音を測定し、その音源をもとに周囲への影響についてもシミュレーションをし、騒音レベルは、環境基準のC類型にあわせて対策をしております。



### 主な質問・要望等と回答の概要

3・4・沖11明道2号線と3・4・沖10美里線(市道国税庁西側線)の取り付け区間(170m)の整備について、具体的なスケジュールプランを示していただきたい。朝夕の混雑に、区民からも何とかできないかという声がある。一刻も早く整備をしていただきたい。／古謝自治会

建設部回答 明道2号線は、美里第二都市区画整理事業地内の約900mの区間は整備されているが、区画整理区域から外れた区間が未整備の状況。当該道路は、平成28年度に策定した沖縄市道路整備プログラムにより、整備路線として上位に位置付けられたことから、今年度行っている都市計画の変更手続きを経て、次年度以降、具体的に取り組んでまいります。

自治会内への公園の建設を早めに検討してほしい。／泡瀬第二自治会

建設部回答 東部地区については、土地区画整理事業や埋立事業に併せ公園整備が行われたことにより、魅力ある公園が多くあるが、泡瀬第二や古謝、東桃原、大里、比屋根、与儀などは、農業振興地域の土地利用上の制約もあることから、公園の空白地域となっています。現在、比屋根、古謝自治会の周辺において整備を進めており、その他の地域については順次取り組んでまいります。

自治会内の空き地に雑草や雑木が伸び放題で環境が悪く、周辺住民から苦情が出ているため、市の空き地対策について伺いたい。／海邦町自治会

市民部回答 空き地に限らず、草刈りがされていないなど管理が行き届いていない土地等については、原則、土地管理者の責任となるが、ハブの住み家になる可能性や不法投棄される可能性もあることから、地域から相談があった場合は、環境課において地主を特定し、草刈りなど適切な管理を行うようお願いしております。

沖縄市地域防災計画における避難施設等の整備計画の中で、要配慮者の利用に適している施設の中に「特別支援学校」とあるが、具体的に特別支援学校を「福祉避難所」として指定する計画はあるか。県立美咲特別支援学校では、PTAが中心になり同校を二次避難所(福祉避難所)指定に向けて取組を始めているが、市として協力できるか。／泡瀬第三自治会

総務部回答 沖縄市地域防災計画では、一般の避難所では生活することが困難な障がい者などの要配慮者のため、福祉避難所として指定する施設を選定して指定すると示されており、現在、福祉避難所の指定要件を定めるため、関係部署と意見交換を行っているところです。特別支援学校については、今後、定めていく福祉避難所の指定要件を踏まえて指定の有無を検討するとともに、県立美咲特別支援学校PTAの取組内容を確認し、避難所としての仕組みを実現するために、市としてできる協力は対応していきたいと考えております。

県には、県政チェックのためのオンブズマン制度があるが、市には無いようなので設置してほしい。／与儀自治会

総務部回答 現在、本市ではオンブズマン制度の設置は予定しておりません。行政に対する苦情や意見、要望などについては、市民投書箱の設置のほか、市民相談室や各種相談窓口、各課窓口などを通して意見、要望などを受け付け、業務の改善、迅速な苦情の解決などにより、公正な行政運営を図っていききたいと考えております。

美東小学校の新校舎構築に伴う生徒の出入り門(正門、裏門、臨時門)の位置と数、登下校の際の交通安全のための立哨、導線によって影響する近隣住民への説明、緊急の際に開く臨時門の有無について伺う。／泡瀬第一自治会

教育部回答 美東小学校完成後の出入口については、現在、敷地の南側にある正門を東側に移動し、南側の体育館の前には、2か所目の出入口、今回新たに西側に防災用の出入口の設置も予定しており、安全面に配慮した計画となっており、今回の改築に伴う新正門の変更については、学校との調整や保護者や地域住民説明会を開催し、その中にご理解をいただいたものと考えております。今後も引き続き、学校及び関係者と連携し、こどもたちの安全の確保に努めてまいります。

